



第59号

平成30年6月1日
 発行 NPO法人釜ヶ崎支援機構
 ひと花センター
 〒557-0002
 大阪市西成区太子
 1-13-15
 電話 06-6649-7890

ひと花笑劇団 稽古直六最中

二〇一八年六月三日(日)林示酒の館一階にて催される「あじさいまつり」にむけて、ひと花笑劇団が稽古にはげんでいる。お芝居「風車」は、なんと西成では初めて上映される。雨の日も風の日ももうどん屋台をひく男「高橋」と彼をとりまく男たちのバタな泣き笑い人情劇。あたのしみに！



ひと花句会

五月雨に えさを求めて めれ猫が

【寿桜】



三日ぶり

梅雨の晴れ間に 布団干す

【二平】

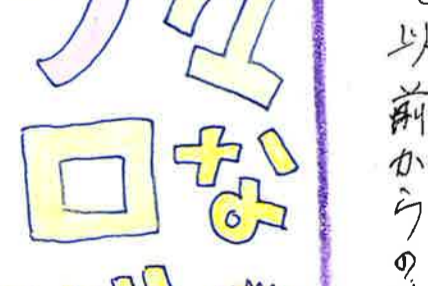
田植え歌

調子にのって 唄いだす

【タイガー】

五月の二十日の日曜日 今宮小学校に多くの人が集まり西成大そじが南催されました。西成をゴミの無い美しい街にもスローガンに各団体から百人以上の人が各方面に別れて出発しました。私達は三角公園廻り音比べを繰り返りました。またたばこの吸殻や酒の空き缶が多くありました。公園を気持ちよく利用する様に個人個人が気を付けて、中島公園や天王寺公園の様にしたら西成も今よりすこし良くなる事でしょう。

西成大 そじ



色プラグラム

散歩の会で仁徳天皇御陵耳原に行ってきた。はるの60年前の古墳回り「一周3Kをメンバーと歩きました。大林組の計算で一日2000人15年8ヶ月68万人の人が働いて作られたと書いてあります。当事鹿か多く鹿の耳から百舌鳥が飛び去り耳の中が喰り荒れ古墳百舌鳥耳原と名付けられたそうです。現在は山や木ウオーキングの運動の場所になってます。散歩の会で以前からの希望が叶えられた。

ひと花センターに通って3年目に入りました。ひと花センターで色々なプログラムがあります。入会費は無料。好きな事や「スキャン」と思うプログラムもあります。私は文化系が好きです。その中心に参加しています。本当は好きでも嫌いでは無く参加したいのがその時の心の問題です(本調の関係がありまして、全部参加する事は出来ません)。でも、このひと花センターが好きな事は心のより処にあっていざなは問題ないと思います。生きているにしたいと思ってるので、気軽に参加して下さい。(はるま)



